

「消防防災ヘリコプター1機及び装備品1式の購入」に対する質問回答書	
件名	消防防災ヘリコプター1機及び装備品1式の購入
質問事項	回答
<p>2023年3月14日</p> <p>「消防防災ヘリコプター1機及び装備品1式の購入」に対する質問回答書 入札説明書 5,6 ページ目 5 入札手続等 (8) 落札者の決定方法ア</p> <p>3月14日にご回答頂いた所ではありますが、改めて以下ご確認頂けますでしょうか。 本入札における貴市との契約は日本国通貨で行われることは承知しておりますが、前回の質問でもご説明したとおり、弊社をはじめ本邦で採用実績のあるヘリコプターの殆どが海外製品であり、その製品を輸入してお客様へ引渡しております。 その過程で発生しうる為替リスクは当然受注者が負うこととなりますが、今回の貴市のスケジュールにおいては不要なリスクを落札候補者は勿論のこと、応札する全ての業者に強いることとなり受注の有無に関わらず費用が発生するものとなります。 仮に4月18日の入札日に、A社が100万円、弊社が200万円でそれぞれ予定価格を下回る金額で応札すると、落札候補者はA社となります。 その後の貴市審査により、A社が提案する機種が不適切と判断される場合には、弊社が落札候補者となり同様に貴市の審査が始まると存じます。この落札者が決定するまでの期間中、弊社は貴市に対して200万円で契約が可能となるように4月18日時点の為替レートを保有し続ける必要があります。つまり落札者が決定するまでの間、全ての応札業者は落札者となる可能性がある以上、4月18日に応札した金額を貴市に対してコミットし続けなければなりません。</p>	<p>公告文、入札説明書に記載の通り、入札日は令和5年4月18日(火)になります。</p> <p>その後、入札時に提出された納入予定機種の種類資料が仕様書を満たしているか否かの審査をし、令和5年4月25日(火)までに落札者の決定をいたします。</p> <p>また、令和5年3月14日に回答したとおり、為替リスクについては考慮できないため、為替リスクがあることをご承知の上、ご理解いただける業者のみ入札にご参加ください。</p>

入札予定機種の各種資料を準備する期間を設け業者へご配慮を頂いているようですが、貴市の設定したスケジュールでは上述のとおり受注の有無に関わらず応札者に対して一定の費用を強いる結果となっております。

つきましては、4月18日を資料提出期限とし、翌週4月25日を入札日としては如何でしょうか。

なお、2015年に栃木県様が貴市と同様に入札日と開札日（＝落札者決定）に期間を設けたヘリコプター購入に関する公告をされましたが、同様の説明を行った結果、入札日と開札日（＝落札者決定）が同日となった実績が御座います。

貴市におかれましても、係る状況をご勘案のうえご判断頂きたく宜しくお願い致します。

- ※ 提出にあたっては電子メールで所定の期限内に行ってください。
なお、押印の必要はありません。

「消防防災ヘリコプター1機及び装備品1式の購入」に対する質問回答書	
件名	消防防災ヘリコプター1機及び装備品1式の購入
質問事項	回答
<p>消防防災ヘリコプター1機及び 装備品1式の購入仕様書 3ページ目 5 構造・性能等 (2) 性能</p> <p>【基本重量】 基本重量とは、空虚重量に航空法で積載義務のある物品及び別表1, 2, 3の装備品を加算したものとする。ただし、別表2のNo.4, No.6, No.8, No.10を除く。</p> <p>とありますが、 別表2 消防活動用装備品 14～22並びに24は仕様書4ページイ 人命救助能力内(オ)に含まれることから基本重量には含まないという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>別表3 救急活動用装備品 1～11は仕様書5ページエ 救急活動能力(エ)に含まれることから基本重量に含まないという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>別表4 通信及び航法装置 1～15並びに17は消防ヘリコプターには必要な装備品となりますので、各種性能を検証する上で基本重量に含めるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p> <p>お見込みのとおりです。</p> <p>お見込みのとおりです。</p>